

## 社会福祉分野で活動する海外のNPOに助成を決定

公益財団法人SOMPO福祉財団（理事長 二宮雅也、以下「SOMPO福祉財団」）は、2021年度海外助成金として、ASEAN加盟国、インド、南アフリカで社会福祉活動を行う非営利団体の4団体に合計約383万円の助成を行うことを決定しました。助成先は別紙のとおりです。

### 1. 海外助成の概要

SOMPO福祉財団は、国内で実施している助成制度を発展させ、海外（特に開発途上にある国・地域）の社会福祉の向上を目的に、2010年度から「海外助成」を実施しています。

本助成は、募集対象国に在住する日本企業の現地駐在員の推薦に基づき、募集対象国において、社会福祉分野の非営利団体が行う活動を対象としています。

なお、本年度の募集対象国はASEAN加盟国（ブルネイ、カンボジア、インドネシア、ラオス、マレーシア、ミャンマー、フィリピン、シンガポール、タイ、ベトナム）、インド、南アフリカとなっています。

### 2. 助成金贈呈式の開催予定について

例年行っておりました助成金の贈呈式は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、SOMPOホールディングス株式会社の現地法人等と相談し検討します。

#### <SOMPO福祉財団について>

SOMPO福祉財団は、損害保険ジャパン株式会社の出捐を受け、社会貢献活動の一翼を担う財団として設立された公益法人です。同財団の主な活動は本助成のほか、社会福祉・社会保険・損害保険・ジェロントロジー（老年学）等に関する研究助成や研究会・講演会を行うとともに、わが国における優れた社会福祉学術文献の表彰（「SOMPO福祉財団賞」）およびこの受賞者による講演会・シンポジウムを行っています。

以上

## 【助成先一覧】

「海外助成」の助成先一覧

国	団体名	助成金の使途	助成金額
インドネシア	Perkumpulan Organisasi Harapan Nusantara (OHANA)	脊髄損傷を負った障害者が、自立できるよう、車椅子修理工場で職業訓練するために必要な車椅子の支援	USD 8,500 (約 96 万円)
マレーシア	Persatuan Sindrom Down Malaysia	ダウン症の青年たちが、生活施設でのトレーニングを経て、日々の生活を独立して送るための施設設備の支援	MYR 32,500 (約 87 万円)
フィリピン	Young Focus for Education and Development Foundation, Inc.	学校を中退した貧困の子どもたちに、正規の学校に再入学するための個別の教育と食事の支援	PHP 445,000 (約 100 万円)
シンガポール	Home Nursing Foundation (HNF)	在宅介護を必要とする貧困な高齢者を対象に包括的な在宅介護やヘルスケアのサービスを支援	SGD 12,000 (約 100 万円)